

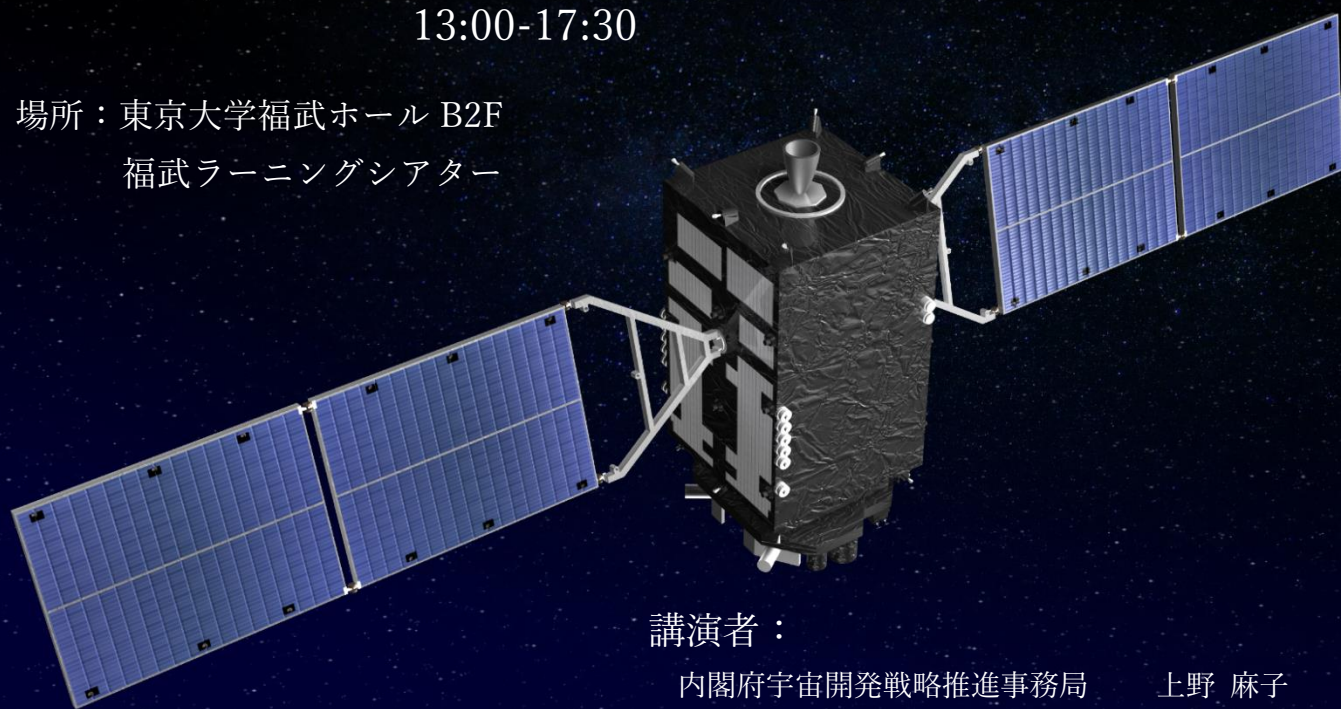
準天頂衛星が拓く 安全・安心社会の実現に向けた 高精度測位技術、および応用に関するシンポジウム

準天頂衛星システム、およびセンチメートル級測位補強サービス（CLAS; Centimeter Level Augmentation Service）に代表される高精度測位技術の現状と今後の展開が期待される防災インフラとしての基盤情報について2件の基調講演で紹介したのち、安全・安心にかかわる分野をはじめとする高精度測位情報の利用の現状と可能性に関して6件の講演をいたします。最後のセッションでは、登壇者を中心にパネルディスカッションを実施することで、準天頂衛星システムが社会にどのように貢献できるか、検討の場とします。

日時：2022年9月28日（水）

13:00-17:30

場所：東京大学福武ホール B2F
福武ラーニングシアター



出典：qzss.go.jp

講演者：

内閣府宇宙開発戦略推進事務局
(国研)海洋研究開発機構
(国研)海上・港湾・航空技術研究所
電子航法研究所
(国研)情報通信研究機構
Septentrio
ソニーグループ(株)
三菱電機(株)

上野 麻子
藤田 実季子
齋藤 享、坂井 丈泰
津川 卓也
Jan De Turck
木村 学
佐藤 友紀、矢田 進

主催：東京大学国際オープンイノベーション機構、三菱電機株式会社

後援：内閣府 宇宙開発戦略推進事務局、国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 電子航法研究所、

国立研究開発法人 海洋研究開発機構、国立研究開発法人 防災科学技術研究所、高精度衛星測位サービス利用促進協議会